

## 令和5年度 第2学期始業式式辞

皆さんが大きな事故もなく夏休みを過ごし、2学期始業式を迎えられたことを嬉しく思います。

今年の夏はことのほか暑く、台風による影響も受けました。

台風6号は、沖縄や九州各地に多くの被害をもたらし、8月9日に予定されていた長崎の平和祈念式典も規模を縮小して屋内で実施されました。本校に関しては、SS国内研修の一部が実施出来ませんでした。

また、8月15日に紀伊半島に上陸した台風7号では、近畿地方を北上し、近畿各地や岡山・鳥取県などでも床上浸水や土砂災害などの多くの被害が出ました。本校では、4年ぶりに現地で行う予定であった東大研修は、東海道新幹線の大幅な遅延により京都駅から先には進むことができませんでした。広島大学でのSS国内研修や東大研修はそれぞれ相手のある研修ですが、中止ではなく何とかあらためて実施出来るよう検討していきたいと思っています。

さらに、本校の総合グラウンドの観覧用建物の柱が、強風によって根元から完全に破損しました。現在、早急に修復してもらうようお願いをしているところですが、近寄らないよう注意してください。

ところで、今日9月1日は何の日でしょう？・・・「防災の日」です。「防災の日」は昭和35年（1960年）に定められたもので、その前年の9月に上陸した伊勢湾台風によって、家屋の全半壊・流失15万4千戸、死者4700人、不明401人という戦後最大の被害が発生したことが契機となって制定されました。また、1923年9月1日に関東大震災が発生したことから、犠牲者の慰霊とともに地震や風水害等に対する心構えを確認する日とされています。

今日2023年9月1日は、関東大震災から100年目という節目に当たります。関東大震災では死者・行方不明者は10万5千人で、地震発生時刻が11時58分というお昼時のため、一気に火の手が広がり、死者・行方不明者の9割は火災によるものでした。

私は奈良県教育委員会に勤務していたときに、近い将来発生するであろう東南海地震への対応力を高めるため、また、奈良県内に存在する断層において万が一が一直下型地震が発生したときのために、幼稚園児から高校生を対象とした「防災教育プラン」作成というミッションの責任者として仕事をしたことがあります。他にも仕事があるなか、約10ヶ月間で完成させよということで、まず、阪神淡路大震災を経験された兵庫県教育委員会へ行き、京都府宇治市にある京都大学の地震災害研究センターに何度も足を運びながら進めていきました。そう

したなか、研究センターの先生は「自然災害は止めることは出来ない。しかし、災害を小さくする減災は可能だ。だから防災意識を高める必要がある」と強調され、励まされたことがありました。

「奈良県学校地震防災教育推進プラン」の作成から20年近く経過しましたが、まだ、幸いなことに東南海地震は起きていません。でも、必ず発生します。なぜなら、100～150年の周期で発生しているからです。いざというときに地域を救うのは、君たち若者の力なんです。

防災の日、関東大震災100年にあたり、あらためて「命をつなぎ、心をつなぎ、暮らしをつなぐ」ことの大切さを再確認し、それぞれの立場で自分は何が出来るか、何をしなければならないか、何をしておかなければならないのかを考える日でありたいと思います。

さて、先ほど賞状伝達を行いました。あらためてその健闘を讃えたい。また、皆さん一人一人も夏の成果があったと思いますが、どうでしょうか。

シンガポールでの語学研修もたいへん良かったと報告を受けました。その成果を文化祭で披露してくれるとのこと、楽しみにしています。

全国では、先日、高校軟式野球大会で天理高校が準優勝し、また105回大会の高校野球では、慶応義塾高校が仙台育英の連覇を阻み107年ぶりに優勝しました。105回大会で107年ぶり・・・???。1915年に始まった大会ですが、7回中止がありました。・・・2020年（102回大会）のコロナ禍、1941年（27回大会）から1945年の5年間は戦争のため、もう一回は1918年（4回大会）です。その理由は？（米騒動による中止）

今大会では、熱中症対策としてのクーリングタイムの導入などが話題となりましたが、私のなかでは、高知中央高校の西岡君の選手宣誓が印象的でした。ウォルト・ディズニーの名言「追いかけ続ける勇気さえあれば、夢は必ず叶う」を引用しつつ、「これまで何度も挑み、厚い壁にはね返されてきた先輩たちの思い、予選を勝ち抜く難しさを感じた日々、そして、周りへの感謝など」を噛み締めながら、淡々と言葉を紡いでいました。

「追いかけ続ける勇気さえあれば、夢は必ずかなう」・・・私自身も何かしら力づけられた宣誓でした。

二学期も様々な行事が予定されています。すべて事故なく無事に実施したいと思っています。まずは来週、文化祭、今年のテーマは「LINK」。「繋がり」と「結びつき」、そして「終わりなき環」にしていこうという願いが込められた素晴らしいテーマです。是非、「環」の完成形を見せてもらいたい。

9月8日からラグビーワールドカップ2023が開幕しますが、日本代表の応援サイトに「つながれば、超えられる」というフレーズが掲載されています。本

校の文化祭テーマともリンクします。文化祭をとおして「互いに繋がり、何かを超えた！」という経験をしてほしい。

高Ⅲの皆さん、夏を制しましたか？ 君たちの先輩が合格体験記に「受験は団体戦だ」として、「友達と励まし合いながら、前向きな雰囲気の中かで受験に向けて頑張れた」ことを記していました。まさに「つながれば、超えられる」です。緊張感のあるいい雰囲気の中かで、2学期を過ごしてください。

最後に、本校のコロナ陽性者の状況は、4月から8月までで83件の報告を受けています。ちなみに昨年同時期は117件でしたので、今年は昨年の7割です。その数の多い少ないを伝えたいのではなく、今も新型コロナウイルスは存在しており、うがいや手洗いなど、感染しない・感染させない予防に努めてほしい。お互いの「気配り・心配り」を大切にして、実り多い2学期となることを期待しています。

以上